

東京教区時報

第1071号
2008年3月16日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nskk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇3月の代禱・信施奉献先

▽聖公会生野センターのため
(3月1日に近い主日)▽教区青
少年活動のため▽いのちの電話の
働きのため▽エルサレム教区のため
(受苦日3月21日)▽キッドス
クール(幼稚園)のため

◆教役者レクイエム

3月19日(水)午前10時半

主教座聖堂

説教 司祭長谷川正昭

▽司祭内田茂二▽伝道師岡本房
子▽司祭洪恒太郎▽司祭岸本隆
一▽司祭伊藤堅逸▽司祭 林五
郎▽司祭宿谷栄▽主教後藤真▽
主教八代崇

◆としえの平安

2月13日 宮崎 誠也(87)

今週・来週の予定

3月16日～29日

日	内容	司祭	聖歌	備考
16(日)	復活節前主日 合同堅信式(主教座)	小林	聖ガブリエル	聖アンデレ
17(月)	教財務サービス委員会 港区芝公園敷地内の施 設に関する将来計画検 討特別委員会	昌代(80)	聖ガブリエル	聖アンデレ
18(火)	正義と平和協議会 運営委員会	亮(79)	聖ペテロ	聖アンデレ
19(水)	教役者レクイエム (主教座)	亮(79)	聖ペテロ	聖アンデレ
20(木)	聖木曜日礼拝(主教座)	亮(79)	聖ペテロ	聖アンデレ
21(金)	聖金曜日礼拝(主教座)	亮(79)	聖ペテロ	聖アンデレ
22(土)	聖土曜日礼拝(主教座)	亮(79)	聖ペテロ	聖アンデレ
23(日)	復活日	亮(79)	聖ペテロ	聖アンデレ
24(月)	財政委員会 HP小委員会	亮(79)	聖ペテロ	聖アンデレ
25(火)	銀座朝拝会 聖職養成委員会	亮(79)	聖ペテロ	聖アンデレ
27(木)	信仰と生活委員会	亮(79)	聖ペテロ	聖アンデレ
29(土)	第106教区会	亮(79)	聖ペテロ	聖アンデレ

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

01年3月定年退職後、平安女学院大
学、立教新座中学・高等学校チャプレ
ンを経て、一昨年4月から幼な子に迎
えられ現職にある。

朝、親の手を離れ脱兎、猪突猛進する
子どもたちとハイタッチをし手のぬく
もりを感じ、目と目
を合わせ『朝のごあ
いさつ』背中をポン
と押して保育室へと
誘う。至福のひとつ
きである。

《恵みに生かされて》

光の子ども
ありがとう

司祭 岩前 宏

ひとたび園舎に入るやお面ひとつで
ウルトラマン、ピカチュウになりき
り、当方はヴァルタン星人をさせられ
蹴飛ばされる。ごっこあそびでは買い
物客に変身。子どもは本業である遊び
に徹し千変万化。それを日だまりで見
守る好々爺。これまた楽しからずや。

「神様」と先唱すれば『かみさま』と

復唱し、「このお祈りを」に続いて『主イエ
スさまのお名前をとおしておささげしま
す。アーメン』の応答。2月の暗唱聖句『光
の子として歩みなさい』を声高らかに唱え
る子どもたち。聖堂まさに神の家である。こ
の光の子どもたちが平和の器にと祈る。

神さま・50人の子ども・保護
者・教職員・教会信徒に囲まれ
今年度の保育目標「つながり
合っ」の中での日々。《恵
みに生かされて》である。
3月、19人が卒園し、4月、
(退職・八王子復活教会嘱託・
八王子幼稚園園長)

*本欄は、主教・司祭・執事・聖職候補生・
退職聖職ら教役者と、各教会・礼拝堂・諸施
設所属の信徒とが順次、交代して登場中。

◇人事(1月26日付)

須賀義和司祭 東京聖三一教会
 牧師補解任、東京聖十字教会
 牧師補解任、副牧師任命
 大森明彦執事 八王子復活教会
 牧師補任命

*08年度教区フェスティバル実行委員会委員長 前田良彦司祭
 任命(2月12日付)

▽聖マーガレット教会オルガンコンサート 3月23日(日)

14時。演奏はオランダ在住同教会信徒の今井博子、ヴァウター・クールヴァイン夫妻。入場無料。照会TEL03(3334)2812。

▽COA(東京教区中高生世代支援有志団体集会)「戦争体験を聴く」 3月26日(水)午後、

東京聖十字教会で講師・佐藤信

康司祭(退職)を囲んで「お茶会風に和やかに」の企画。会場TEL03(3422)1037。なおCOA新スタッフ募集中!

▽五本木九条の会《憲法を学ぶ》第23回講演会「九条を守り生かすための諸宗教者の協働について」 講師・武田隆雄住職(日本山妙法寺)。3月26日(水)18時半、聖パウロ教会。入場無料。TEL03(3710)6031。

◆大滝プログラム7

▽聖ミカエル教会イースターヴィジル 3月22日(土)18時半。

▽浅草聖ヨハネ教会・葛飾茨十字教会聖土曜日礼拝《復活のろうそくの祝福と洗礼の約束の更新》 22日各15時と19時に。

【学びと働きから】71

聖路加国際病院

チャプレンのある一日

埼玉県朝霞市から約1時間かけて新富町に着く。通り道の豆腐屋さんで豆乳、お米屋さんでおにぎりを買って執務室へ。

8時半から朝の礼拝。ほぼ常連さんが4人ほど出席。たまに入院あるいは通院の患者さんやその家族、ボランティアといった人も。礼拝後その人たちを見送り、院内スターバックスで買ったコーヒースリッパをEメール(5〜10通)に目を通す。そのうち返事が必要なのは2、3通ぐらいか。病院のスタッフから電話が入り事務処理。ケビン司祭(日)よっては米村司祭や西村司祭も)やチャペル事務の

人と打ち合わせをしているうちに昼近くに。

12時半から看護大学の行事。13時半には緩和ケア病棟で多職種チームのカンファレンス、その病棟の患者さんのケースを1人ずつあげて様々な立場のスタッフと情報や意見の交換をする。終って執務室に戻ろうとするとチャペル入口で、外来診察に来たついでに話をしたいという人が待っている。話のさなか病院職員の結婚式の相談が入ってきて会うことに。

院内電話があり、A病棟の患者さんへすぐ会ってほしいと。病室を訪ね、患者さんから「重い病気になったせいで半生を振り返りいろいろ考えた」という話を聞く。あつという間に1

《今、この教会では…》

聖路加国際病院聖ルカ礼拝堂オルガニストの一人として当教会で奏楽をしております。日夜私を悩ませている問題は「如何に素晴らしい奏楽をするか」ではなく「如何に教会内の湿度を上げるか」なのです。当教会には大型のオルガンが設置されています。楽器は湿度に敏感。暖房を20度設定でいれておくと湿度は20パーセント台になってしまふこともあります。家庭用加湿器を3台置いてさらに最近では部屋用物干しにタオルを濡らしてかけています。現在大型の加湿器を入れる検討をしています。湿度計を気にしないで素晴らしい奏楽が出来ることを祈っています。(小野田良子)

時間以上が…。病気になったせいで失ったものも多いが、得たものも多く、人生の様々な出来事を通った角度から眺められるようになった」と最後に打ち明けられて、こちらも少しほっとした気分になる。

執務室に戻り、この草稿を含めてほかの幾つかの原稿に取り掛かろうと思っていると、もう夜のミーティングの時刻に(病院の、あるいは教会のといえる)。原稿は中断したまま…。ミーティングが終わりほっとして帰り支度をしている時に、そのことに気づき愕然…。督促の電話も入ってくる。家にたどり着くのは22時過ぎになるだろう。

聖路加国際病院チャプレン

司祭 上田憲明